

創刊に寄せて

教務部長・教職課程センター長
鈴木健司

同志社女子大学は、創立以来「キリスト教主義」「国際主義」「リベラル・アーツ」という建学の精神を礎として発足し、優れた女性を育成してきました。教職課程においても、これらの理念に基づいて、広い視野と深い専門知識を兼ね備え、優れた技能を正しく教育現場で活用できるような教員を養成することに努めてきました。

幸いにも、教員になろうとする高い志を持った学生たちと、熱意をもってそれを受け止めた教員に恵まれ、本学の教職課程は社会の期待に応える実績を上げてきたと言えます。例年、延べ400名を越す学生が各種の教育職員免許状を取得して卒業しており、2017年度の教員採用数は実数で70名（常勤講師、非常勤講師は含まない）を数えました。

そのような本学の教職課程を支える全ての教員が、教育関連分野における学術的論考や実践報告をはじめとする研究成果を発表する場として、このたび『教職課程年報』を創刊いたします。多数の投稿を期待するとともに、本年報が同志社女子大学の教職課程をよりいっそう発展させる一助として巻を重ねていくことを祈念いたします。

2018年1月